

判定スコア

	項 目	スコア
(1)	レスピレーター管理	10
(2)	気管内挿管、気管切開	8
(3)	鼻咽頭エアウェイ	5
(4)	O ₂ 吸入又は S p O ₂ 90 パーセント以下の状態が 10 パーセント以上	5
(5)	1 回／時間以上の頻回の吸引	8
	6 回／日以上以上の頻回の吸引	3
(6)	ネブライザー 6 回／日以上又は継続使用	3
(7)	I V H	10
(8)	経口摂取(全介助)	3
(9)	経管 (経鼻・胃ろう含む)	5
(10)	腸ろう・腸管栄養	8
(11)	持続注入ポンプ使用 (腸ろう・経管栄養時)	3
(12)	手術・服薬でも改善しない過緊張で、発汗による更衣と姿勢修正を 3 回／以上	3
(13)	継続する透析 (腹膜灌流を含む)	10
(14)	定期導尿 3 回／日以上	5
(15)	人工肛門	5
(16)	体位交換 6 回／日以上	3

備考

ア 規定の状態が 6 ヶ月以上継続する場合であることを原則とするが、新生児集中治療室を退室した児であって当該治療室での状態が引き続き継続する児については、当該状態が 1 か月以上継続する場合とする。ただし、新生児集中治療室を退室した後の症状増悪、又は新たな疾患の発生についてはその後の状態が 6 か月以上継続する場合とすること。

イ (1) については、毎日行う機械的気道加圧を要するカマシ・NIPPV・CPAP など、レスピレーター管理に含むものとする。

ウ (8)・(9)・(10)については、経口摂取、経管、腸ろう・腸管栄養のいずれかを選択すること。

エ (14)については、人工膀胱を含むこと。